

週間漁海況情報—2018年第34号

平成30年9月4日

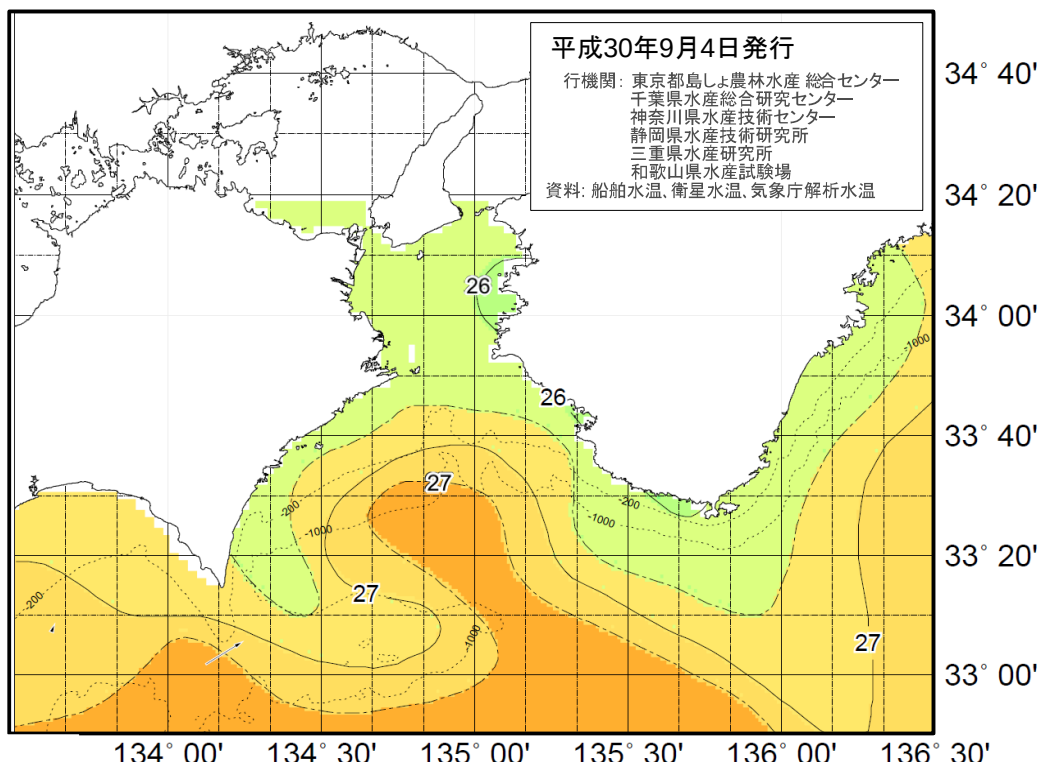
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温(8月29日～9月4日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに離岸傾向にあり、前週に引き続き「離岸」で推移した。

4日の徳島沿岸の水温は、播磨灘26℃台、紀伊水道で25℃～26℃台、海部沿岸で26℃台と前週に比べ1℃程度低下した。海部沖合では黒潮北縁から27℃台の暖水が流入している。黒潮の表面水温は28℃台であった。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸:～25NM やや離岸:25～45NM 離岸45～65NM 著しく離岸:65NM～
潮岬沖 接岸:～26NM やや離岸:25～56NM 離岸56～86NM 著しく離岸:86NM～

(いずれも正南方向)

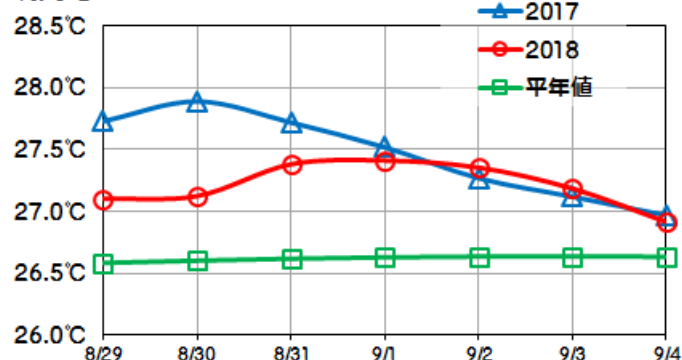
海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(8月29日～9月4日)

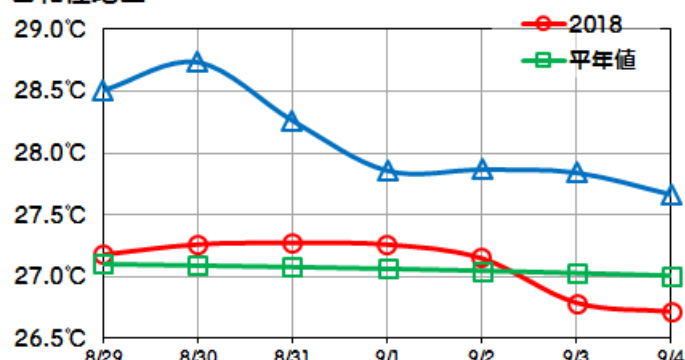
鳴門地区の地先水温は、「やや高め」から「平年並み」の26.7℃～27.4℃で推移した。

日和佐地区の地先水温は、「平年並み」の26.7℃～27.3℃で、週半ばから右肩下がりで推移した。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1982年～2016年の平滑平均値

3. 週間予報(9月5日～9月11日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに「離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区、日和佐地区ともに、「平年並み」の26℃～27℃台で推移する見込み。

1. 紀伊水道（標本漁協数:3）

船びき網では、シラスが増えて78.0ト水揚げされた。

釣りでは、イサキが大主体に0.7ト、タチウオが特大主体に0.4ト水揚げされた。

延縄では、ハモが6.3ト、タチウオが大きく増えて特大主体に1.2ト、サワラが大主体に0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、カンパチが大きく増えて1.1ト、ヘダイが0.9ト、マアジが小小主体に0.6ト、マダイが減って0.6ト、ハマフエフキが大主体に0.4ト、イサキが大きく減って0.2ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが増えて18.6ト、マダイが0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協数:4）

釣りでは、タチウオが0.3ト水揚げされた。

延縄では、カサゴが特大主体に0.4ト、アカムツが0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、カンパチが0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲が0.1ト以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 （のべ）	魚種	漁獲量	（kg）	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	78	シラス	78,000	1,000		↗
	釣り	34	イサキ	732	22	大主体	
		23	タチウオ	350	15	特大主体	↗↗
	延縄	49	ハモ	6,271	128	中主体	→
		64	タチウオ	1,180	18	特大主体	↗↗
		28	サワラ	357	13	大主体	↗↗
	小型定置網	23	カンパチ	1,075	47		↗↗
		26	ヘダイ	920	35		→
		23	マアジ	584	25	小小主体	↗↗
		30	マダイ	568	19		↘
		24	ハマフエフキ	429	18	大主体	↗↗
		16	イサキ	207	13		↘↘
		12	メジナ	194	16		→
		13	ニザダイ	171	13		→
		14	アイゴ	121	9		↗↗
		21	ハモ	113	5	中主体	↘
	底びき網	50	ハモ	18,596	372	中主体	↗
		20	マダイ	191	10		→
		28	えそ類	168	6		↗↗
		9	いとより類	108	12		↗↗
		32	アカシタビラメ	105	3	大主体	↗↗
海部沿岸	釣り	13	タチウオ	260	20		
		12	イサキ	102	9		
	延縄	12	カサゴ	399	33	特大主体	
		16	アカムツ	162	10		
	小型定置網	5	カンパチ	267	53		

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘